

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） 「上社盆踊り大会」におけるイベントでは、小学生を中心に 100 枚のまちづくり絵馬（まちの人の声）を集めることができた。それを踏まえ、「ふれあい生涯学習センターまつり」では、さらに一步踏み込んで真の声を出してもらうためのワークショップ方式に発展させイベントを行った。結果、24 組のまちづくり絵馬を書いてもらうことができた。8 月 4 日に、上社小学校の教職員を対象に、まちづくり絵馬を持参し、記入をお願いしていたがどなたにも参加いただけなかった。アンケートのように持ち込んで委託するやり方では、目的が上手く伝わらず、意見をもらうのが難しいのかもしれない。
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） 活動の結果「上社ウェルまちビーイング」というまちづくり活動団体が発足し活動を行っていることについて、上社小学校、PTA、上社連絡協議会、名東生涯学習センター、女性の会、名東区校長会、名古屋市教育委員会、おやじの会、上社小学校トワイライトなど、地域の活動団体にその存在も含め広く知ってもらうことができた。上記団体の関係者の中には、目的は同じであるにもかかわらず、新参者である私たちまちづくり団体を冷ややかな目で見たり、冷たい態度をとられたりする方が少なからず存在し、くじけそうになることも正直まだまだ多い。対して、応援してくださる方の温かい協力や「上社盆踊り大会」では、「はじめて出店されますよね、来年もぜひやってほしい」と地域の方からの直接のお声がけもあった。それを糧に、今後もこの活動を継続していきたいと思う。
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） 当初広報として、チラシを準備し、名東生涯学習センターや上社コミュニティーセンターに配置するほか、回覧板で学区内に回してもらう予定だったが、回覧板の広報力の低迷などの課題があった。令和 7 年度まちづくりスキルアップ講座をきっかけに、上記に代わる広報として、イベントのプレスリリースを PRTIMES で行った。結果、活動の目的や内容が記事を通して伝わり易くなり、地域の各団体の責任者の方からの信頼性が増したと感じた。また、記事がきっかけとなり、地域のほかの団体からイベントのコラボレーションの打診をうけたり、情報交換ができたりする関係となれた。
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） 1 回目のイベントを経て 2 度目のイベントでは、まちづくり絵馬のイベントをワークショップ型にした場合には、イベント担当スタッフが一人だと、5 時間のイベント中 24 組が最大許容人数となる。今回は 1 日のみの開催としたが、2 日間開催すべきかどうかの必要性や、またはもう少しコンパクトにして年間のイベント回数を増やすなど検討したい。
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） まちづくり絵馬のイベントは、「上社盆踊り大会」「ふれあい生涯学習センターまつり」にて定期的に今後も続けていく。また、現在集まった声から、まちのウェルビーイングにつながる具体的な活動に展開していく。今後の具体的な活動として、一つ目は、ゴミ収集時のカラス問題、二つ目に地域のつながりやコミュニケーションを求める声があることに反して、子ども会や自治会の衰退が進んでいること、三つ目にスマホを持たないまちの人（お年寄りや子ども）のアナログのコミュニケーションツールや機会を設けることを進めていく。具体的な活動に関しては、名古屋都市センターを含め目的に合った活動助成申請を積極的に行っていく。
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと 6 月から 2 月に活動が限定されるのを改善していただきたい。例えば、名東の日は、5 月 10 日で、区民まつり等行われるが活動計画に入れることができない。また、PRTIMES プレスリリースが税込み 38,500 円であり、助成金 50,000 の大部分を消費してしまった。初期費用はかさむものであり、2.3 年続ければ備品の再購入は無くなり、資金集めも可能となっていくため 1 年目が高く 2 年目 3 年目と低くなる方が自然ではないか。

※第 5 号様式は、2 ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は1ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2025	(定例)	活動打ち合わせ会	月に一度活動について打ち合わせ会	スタッフ4名
	7月6日	備品製作、現場下見	・まちの形パネル製作、現場（上社公園グラウンド）下見タープ設営テスト	スタッフ4名
	8月2日	「上社盆踊り」イベント	・まちづくり絵馬イベント、及び出店絵馬の内容をSNSにアップロード	100投稿
	8月4日	上社小学校へ活動内容報告	・絵馬の内容が小学校の教育に関連するものを、ピックアップし、書類にまとめて小学校の教頭先生へお渡しする	A4 2枚分
	9月10日	上社連絡協議会会長とのミーティング	・活動団体の目的を伝達、上社の自治会の現状や、イベント参加状況などの聞き取り	スタッフ1名
	9月12日	上社小学校へ絵馬を取りに行く	・8月4日に小学校の教員及び職員の方をお願いしていた「まちづくり絵馬」を取りに行く（失敗）	スタッフ1名
	9月19日	名古屋市 HP デジタルチラシ申請	・10月25日発行のデジタルチラシ掲載のため名古屋市教育委員会後援名義を申請	スタッフ4名
	9月30日	名東区校長会の承認を得るためのチラシを持参	・子どもを対象にしたチラシを上社小学校全校生徒および教職員に配るもの	チラシ530部
	10月2日	名古屋市 HP 入稿デジタルチラシ	・名古屋市 HP 入稿デジタルチラシ入稿	表裏PDF
	10月28日	プレスリリース	・PRTIMES プレスリリース、名古屋市政記者クラブ投げ入れ	プレスリリースはブログタイプ、市政記者クラブ投げ入れはA4フォーマット
	11月8日	「ふれあい生涯学習まつり」	・名東生涯学習センターにて「まちづくり絵馬」イベント実施 ・絵馬の内容をSNSにアップロード	24投稿

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出
助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				61,438
① の 内 訳	印刷製本費	「上社盆踊り」にてまちづくり絵馬実践1回目 イベント用 -展示パネル B2 片面 4 色 7m m ハリパネ -まちづくり絵馬製作費 絵馬カード A5 両面 4 色 (500 部)	① ②	2,430 7,120
	物品費	-絵馬ラック材料 絵馬をかけるラック用木材	③	3,388
	保険料	傷害保険 令和7年8月2日「上社盆踊り」 令和7年11月8日「ふれあい生涯学習センタ ーまつり」	④ ⑤	5,000 5,000
	印刷製本費	「ふれあい生涯学習まつり」にてまちづくり 絵馬実践イベント「子どものためのまちづく りカフェ」用 -プレスリリース配信 PR タイムズ	⑥	38,500
	まちづくり活動助成金（申請金額） ※上限金額：1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目では 10 万円			50,000

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。